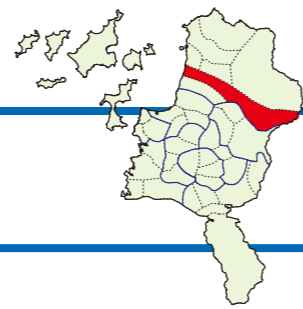


この河野地区

面積：27.05km²
人口：5,690人（高齢化率33.4%）
世帯数：2,475世帯



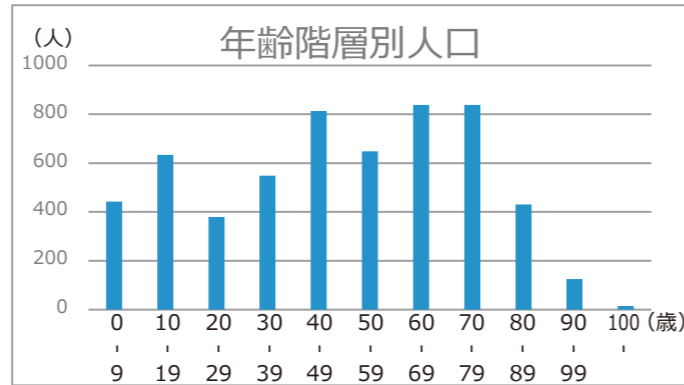
【地区の特色】

かつて風早郡の中心であった中世伊予の支配者河野氏発祥の地域。豊かな伝統文化と風土に恵まれ、住民は質実剛健の気質、公民館行事にも積極的に知られる。

地域の中で心のふれあいを大切に、潤いある明るく住みよいふるさと河野づくりをめざしている。



雄甲山・雌甲山



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	地区の弱み	地域が抱える福祉課題
<ul style="list-style-type: none"> 地区内の「文化の森」には図書館、児童センター、保健センター、市社協北条支所、包括支援センター北条、公園などがあり便利 公共の施設が充実 ・自然が豊か（蛭） ・気候が温暖 住民同士の横のつながりが強い おもしろい人が多い ・オオキトンボの生息地 ・病院の充実 ・穏やかな人間性 環境がよい ・住みやすい ・介護施設の充実 ・中江藤樹（ゆかりの地） 高浜虚子（俳人） ・仙波花叟（俳人） ・別府遺跡 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化率が高い ・空き家増加 ・独身者増加 老々介護の増加 ・高齢世帯の増加 ・役員の高齢化 ・後継者不足 人口減少で地域の格差大 高齢クラブ役員の担い手がなく、連合会の維持に苦慮している 動物による作物被害 	<ul style="list-style-type: none"> 各種団体役員の高齢化、後継者不足 高齢者世帯、老々介護世帯の増加 空き家の増加 地域行事への参加者が限られている 独身者が多く、今後独居高齢者になる恐れがある サロン活動の運営、継続が困難

河野地区社会福祉協議会

ささえ合う雄甲・雌甲の愛の里

構成団体	地区民協・区長会・女性団体連合会・小学校・中学校・PTA・保育会・高齢クラブ JA えひめ・公民館・交通安全協会・議員
主な取り組み	活動内容
給食サービス	70歳以上の独居高齢者、寝たきり高齢者宅へ年3回お弁当を届けています。
ふれあいグラウンドゴルフ大会	毎年110名を超える60歳以上の地区住民が参加し盛大に行われています。
サロン研修会	サロン活動の活性化に繋がるように毎年、講師を迎え開催しています。

敬老訪問（小学生の作文と一緒に）（9月頃）

年3回ある給食サービスのうち、敬老の日にはお弁当にいきりこやお菓子、河野小学校児童の手紙を添えて配っています。

毎年、児童へお礼の手紙をくださる方もおり、大変喜んでいただいています。



<地区社協が目指すもの>

少子高齢化が進み地域コミュニティの希薄化が心配されていますが、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して暮らせる温もりのある地域社会を作り上げていくためにも地域住民との連携により地域福祉向上に貢献する必要があります。啓発活動として各種サロン活動の充実及び支援や福祉サービスとしての給食サービス（年3回）を継続していきます。また、ボランティア団体等との連携、さらに今後はまちづくり協議会とも連携することで災害時の緊急支援にも取り組んでいきたいと思ひます。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	9名 2名	■町内会・自治会・区長会等	15団体
	■まち協の設立	—	■高齢クラブ	4クラブ
			■子ども会	0団体
			■自主防災組織	14組織

愛媛マラソンの折り返し地点となる地域でもあり、住民総出で応援する姿が印象的な地域です。地区内ある「文化の森公園」内には、市社協北条支所をはじめ、児童センター・保健センター・地域包括支援センター等の福祉・医療関係の機関が設置されており、地域の福祉課題解決に向けて関係機関が連携し迅速な対応を可能とする環境にあります。これらの充実した社会資源は、子どもから高齢者まで幅広い世代の暮らしを支えるとともに特に高齢者層には給食サービスやサロン活動等を通して社会参加の促進と生きがいづくりの機会を提供しています。



地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

『地域カルテ』とは

日常生活における不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域がどのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録(カルテ)を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区
	伊台地区
	湯山地区

第6	宮前地区
	三津浜地区
	高浜地区
	興居島地区

第8	浅海地区
	立岩地区
	難波地区
	正岡地区
	北条地区
	河野地区
	粟井地区

第2	久米地区
	浮穴地区
	小野地区
	石井東地区
	石井西地区

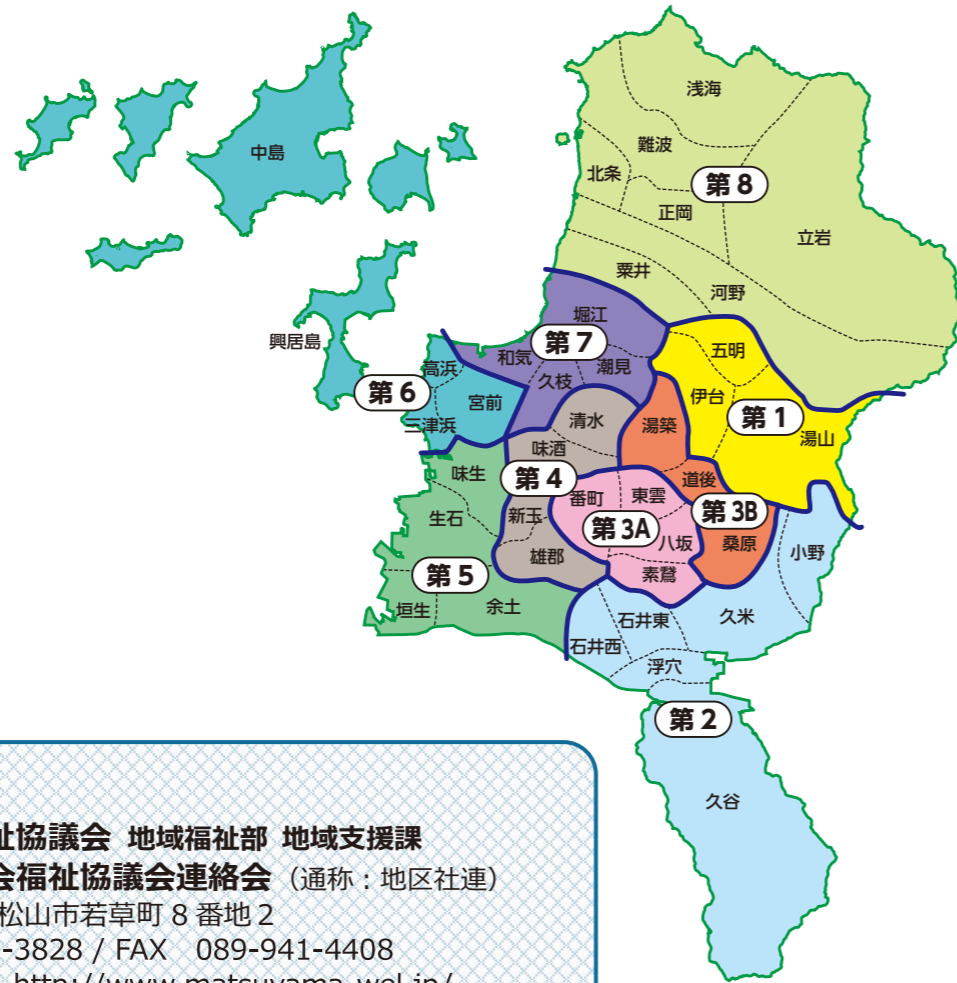
第7	潮見地区
	久枝地区
	和気地区
	堀江地区

第3A	番町地区
	八坂地区
	東雲地区
	素鷲地区

第3B	道後地区
	湯築地区
	桑原地区

第4	雄郡地区
	新玉地区
	清水地区
	味酒地区

第5	余土地地区
	垣生地地区
	生石地区
	味生地地区



発行日 平成31年3月

発行 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
松山市地区社会福祉協議会連絡会 (通称: 地区社連)
〒790-0808 松山市若草町8番地2
TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408
Web アドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>

作成 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

<『地域カルテ』の見方>

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます!

①地区の概要

- ・面積、人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の平成30年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特徴は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

③地区社協の概要と取り組み

- ・平成30年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

④地区内関係団体データ

■地区民協	平成30年4月1日現在の定数
■まち協の設立	平成30年11月1日現在の設置状況
■町内会等	平成30年度町内会等状況調査(基準日:平成30年6月1日)
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数(平成30年4月1日現在)
■子ども会	平成30年度松山市子ども会連合会加入数
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況(平成30年4月1日現在)

⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 恒吉和徳氏をはじめとする学識経験者の皆様から地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。

《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》

教授 田中顕悟氏、准教授 村岡則子氏、准教授 釜野鉄平氏、助教 近藤益代氏